



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the Y.M.C.A. THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

主 題 (2016~2017)

- ・国際協会会長『Our Future Begins Today』
JOAN WILSON (Canada カガ)
- ・アジア地域会長『Respect Y's Movement』
Tung Ming Hsiao (台湾)
- ・西日本区理事 『ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を!』
「Energizing Y's Men's Clubs with The Y's spirit!」
副題 「定例会の充実と活発な奉仕活動でメンバー倍増!」
岩本 悟 (熊本西ワイズメンズクラブ)
- ・六甲部 部長 『楽しい交流と、やりがいのある奉仕活動で
更なるクラブ活性化を図ろう』 長井 慎吾 (西宮クラブ)
- ・西宮クラブ会長 『明るく、楽しく、チームワークで行動し、さらに活力ある
クラブにしよう (胸に炎を燃やそう)』 万本 敬一

2016年8月 西日本区強調ポイント "Youth Activities"

ユースに国境を越えた友情を体験する機会を提供し平和な世界を築きましょう!

堤 弘雄 Yサ事業主任 (熊本ワイズメンズクラブ)

2016年8月

820号

《70期2号》

since 1948. 5. 17

スポンサークラブ
大阪クラブ
DBC
近江八幡クラブ
広島クラブ

クラブ主役員

- 会 長 万本 敬一
- 直前会長 浅野 純一
- 書 記 浅野 純一
- 書 記 河野 彰
- 会 計 濱崎 進一
- 会 計 足立 康幸
- 監 事 西山 茂夫
- 担当主事 三島 浩司
- 六甲部長 長井 慎吾
- 六甲部書記 浜 浩一
- 六甲部会計 山本 常雄
- 部事務局長 馬場 一郎
- 70周年記念事業
準備委員長 岡田佑一郎

2016年8月第1例会のご案内

今月のテーマ: 『西宮・芦屋クラブ合同納涼例会』

日時: 2016年8月17日(水) 午後6時半~9時

場所: ホテル竹園芦屋

会費 メン・メネット 5,000円(コメット 2,000円)

ドライバー 足立ワイズ・宮地特別メネット

1 開会点鐘 万本 敬一会長(西宮クラブ)

2 ワイズソング 一同

3 今月の聖句 芦屋クラブ 羽太メン

西宮クラブ 小野メン

4 食前感謝 西宮クラブ

5 乾杯 長井六甲部長

6 会食 一同

7 催し カントリーバンド ビルベリーオーサムズ

カントリーダンス(芦屋 西宮メネット)

西宮クラブ・メン 芦屋クラブ・メン

8 お誕生日お祝い

9 ワイズニュース・YMCAニュース

芦屋上野会長・西宮万本会長・三島担当主事

10 閉会点鐘 上野 恭男会長(芦屋クラブ)

今月の聖句 「真理に基づいた正しく

清い生活を送るようにならねばなりません。」

エフェソの信徒への手紙 4章24節 河野メン 撰

7月 例会出席状況 在籍会員数 23名

第1例会(7. 8金) 第2例会(7. 22金)

メン 20名 メン 16名

メネット3名 メネット 1名

(MC 3名) ゲスト・ビジター 0名

合計 23名 出席率100% 合計 17名

ファンD・BF	7月	年度累計
ニコニコファンD	¥ 3000	¥ 3000
BF@300*18名	¥ 5400	¥ 5400
東日本震災@200	¥ 3600	¥ 3600

Happy Birthday To You

お誕生日おめでとうございます

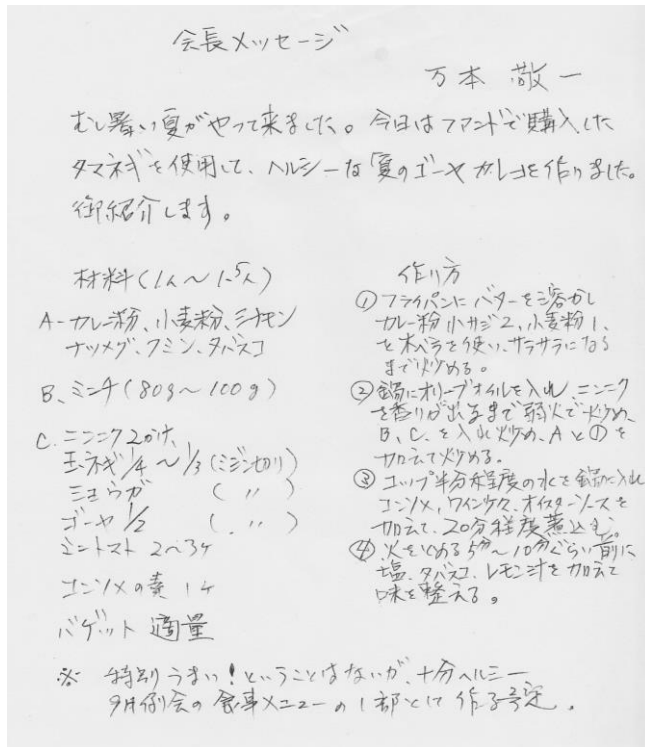
8月19日 馬場 一郎メン

ご覧ください。URL : <http://www.kobeymca.or.jp/ys/nishinomiya/index.html>

会長メッセージ

万本 敬一 会長

新会長の万本です。頓珍漢な事も多々有るとは思いますが1年間よろしくお祈いします。



『鯉の会』の報告

山本 常雄メン

さる7月16日(土)夕刻18:00より、恒例の『鯉



の会』が三宮の『好富』にて開催されました。この1年間各方面でご活躍・ご功績をあげら

れた7名の方々(小野 EMC 事業主任、山口吉郎 Yサユース事業主査、東北復興支援活動に尽力されたメネットの宮地メネット委員はじめ濱・廣瀬・山口(洋)・山口(ま)各メネット)の労を出席者全員でねぎらいました。

万本新会長の功労者に対してのお礼の挨拶、山口政紀 EMC 委員長の食前感謝と乾杯の発声により開宴、例年通り美味しいお料理とお酒をいただき、大いに盛り上がりました。

またメネット事業最優秀賞を贈呈して下さった遠藤メネット主任も特別参加して頂き、メネット活躍の話で持ち切りでした。堀川正子様にも例年通りご出席頂き旧交を温めることが出来ました。

日程の設定が遅れたこともあり、肝心の浅野直前会長が欠席されたのは残念でした。

参加者は万本会長、小野、西山、馬場(貴)、濱、廣瀬、丸山、山口(政)、山口(吉)、山本の10名のワイズ、西山、廣瀬、山口(洋)、山口(ま)、宮地の5名のメネットとゲストの遠藤メネット主任、堀川元メネット2名の総勢18名でした。

7月例会報告

日時:2016年7月8日(金)午後7時~

場所:西宮 YMCA 保育園3Fホール

ドライバー:山本ワイズ・石井ワイズ

- 1 開会点鐘 浅野直前会長
- 2 ワイズソング 一同
- 3 今月の聖句 石井ワイズ
- 4 食前感謝・会食一同(山口(政)ワイズ)
- 5 西日本区大会報告 大会参加のみなさん
- 6 前期会計決算報告・監査報告 足立直前会計・丸山直前監事
- 7 新旧役員引継式 浅野直前会長 → 万本会長



”photo by Yoshiro Yamaguchi

⊕甲部長活動あれこれ記

長井 慎吾メン

六甲部長として各クラブを気ままに訪問しています。まず最初は神戸西クラブです。

6/16(木)午後7時から、JR新長田駅から徒歩5分ほどの細田地域福祉センターの

会議室で開催されました。「次年度にむけて」をテーマに、メンバーから集めた「今後の

運営を考える」アンケートの内容について議論が交わされました。以下が質問です。

「クラブの現状をどう思いますか?」「長期停滞の打開について、良い智恵があれば

聞かせてください」「あなたは、会員を続けますか。この際、退会しますか」「神戸西

クラブは存続したほうが良いですか。それとも解散、または他のクラブと合併して

活動したほうが良いですか」「その他、ご意見あれば」。この質問に対し、A4で裏表

一杯の意見が出されていました。全体として、クラブは存続させて行きたいが、良き

案がなく苦しんでいる姿がよくわかりました。一つ印象に残った意見は、「合併も一つ

の方法ですが、会員は少なくともクラブ名を消す事があってはいけないと思っています」

西宮クラブでも、メンバー数が少なくなり、YMCAも活動を休止し、なんとか例会を

守っていた時期がありました。神戸西クラブのメンバーと共に、なんとか、用意されて

いるであろう突破口を探していかねばと思った次第です。

2016-2017年度第1回六甲部評議会 8クラブ納涼懇親交流会報告

六甲部事務局長 馬場一郎メン

2016年7月30日(土)15:00から、ラッセホールにて、2016-2017年度第1回評議会が開かれました。

第1部評議会においては、六甲部のこれからについて、有意義な話し合いの時間を持つことができました。その余韻を持って、六甲部8クラブ納涼懇親交流会が同じラッセホールの2階宴会場で17:45から持たれました。

事務局長馬場一郎ワイズの司会で、監事の多胡葉子ワイズの食前の感謝、部長長井慎吾ワイズの挨拶と乾杯で

開会となりました。部長からは各クラブの宝物を大事に、そこからクラブの活性化をしてほしい、六甲部としてもその力になれば、という話があり会食が始まりました。8クラブが交流する中、後半には各クラブメンバーの紹介と近況報告、アピールをしていただき、それぞれのクラブの宝物を紹介し合いました。

私は六甲部の仕事をするのは初めてですが、各クラブ、各ワイズの熱い思いを感じる1日でした。ワイズメンズクラブがこれからどのように進んでいくのか、ひとり一人がどのような思いを持って関わっていくのか。魅力あるワイズとは、楽しい例会とは・・・いろいろと考えさせられる会となりました。最後に六甲部会計山本常雄ワイズより、これまたワイズに寄せる熱き想いを聞かされ、お開きとなりました。次回は六甲部会です。どうぞ皆さん、よろしくをお願いします。



西宮クラブ・広島クラブのワイズメン

メネットの皆様 こんにちは!

近江八幡クラブ 堀江 美美
先日は第19回西日本区大会
でお会いすることが出来ました。

会場から、緑の美しい木々と梅雨の晴れ間の気持ちの良い風を感じながらブリッジを渡り銀座ライオンでDBCの集まりを致しました。

近江八幡は人口8万余の小さい町ですが、ヴォーリスさんのお蔭で早くにYMCAが設立された町です。都会のクラブの皆様とお仲間になれ、志を同じくする者が、親戚以上の親しみと友情を感じながら、楽しいひと時を持つことが出来、ありがとうございました。コーラス大会では、皆さんが趣向を凝らしておられ、お腹を抱えて笑わせて頂き、チームワークのよさを感じました。結果は他クラブに1・2位を独占されましたが、近江八幡はホストチームですから実力を抑えて?次回にリベンジをかけたいと思っています。けれどやはり練習が大事ですね。

私も、いつの間にか、いろんなグループで最年上になっていて驚きます。けれど気持ちだけは若いつもりです。

ワイズメンだからでしょうね。着ている服をみても お判りでしょう

さて 私の趣味は色々やりたい事を次々と手がけましたが、或るところまでいくと終わります。飽きっぽい、根性がないのかなー。いいえ指導の先生のせいという事にして下さい。長く読んでいるものはまあ結婚 55 年エメラルド婚です。お互いに健康で熟年を謳歌(ワイズに係りあっていられる事を神様に感謝しています。次にお花は、ずーと大好きです。両親や子供がいて家を離れられないときはランと南国の観葉植物に凝り、ストレスの発散と癒しになりましたが、今はお水を余りあげなくてもよい世話のいらぬゼラニウムから造花へと変わっております。それと運動はテニスが好きでしたが、宏ワイズの網膜剥離の手術のためウインドブルドンを諦め今はテーブルテニス(しかも熟年のです。宏ワイズとは新婚旅行の旅館で負かしておりますので それ以来出来ません。台が有っても横目で羨ましく眺めています。これが今の私の一番の不満です。

今期もまた EMC のお役です。なかなか厳しい情勢ですが、明るいゆとりある社会となって、沢山のワイズメンを新入会員にもかえて、ご一緒に皆様にお出会い出来ることを楽しみにしております。

ワイズニュース

8月

- 4木～7日 国際大会 台湾
- 15日 前期区費納入締め切り
- 26日 第二例会
- 28日 中部部会

9月

- 3日 中西部部会
- 4日 阪和部会
- 9日 第一例会
- 11日 京都部会
- 17日(土)盛岡クラブ10周年
- 23日 第二例会

10月

- 2日 九州部会
- 8日 びわこ部会
- 23日 西宮カーニバル
- 29日 西中国部会

YMCA ニュース

西宮YMCA 三島浩司メン

いつもお支えいただきありがとうございます。

いよいよ夏のキャンプシーズンがスタートしました。時を同じくして、日本でも「ポケモンGO」というスマホ

を使ったゲームが配信され、大人から子どもまで多くの人々がこのゲームに夢中になっています。このゲームについて、マスコミでも様々な功罪が取り上げられています。良い面としてはうつや引きこもりの改善に効果があるということです。引きこもりではないですが、普段はあまり行かない我が家の娘も「犬の散歩に行ってくる。」とスマホを片手に出て行きました。確かにそのような効果もあるのかもしれませんが、「犬」という点で、アメリカでは保健所で殺処分を待つ犬を「ポケモンGO」をする際に連れて歩くためにレンタルをしたところ、レンタルから引き取りにつながり殺処分される犬の数が減少したといった話もあるとか。悪い面としては、なんといっても危険。歩きスマホや自転車、バイク、車の運転中のプレイが事故につながるどころです。また、私有地や立ち入り禁止区域、危険地帯等への侵入。そこまでではなくても、ゲームに夢中になり、夜中の公園に異常な数の人が押し寄せるといった現象も起きているようです。

キャンプは、非日常の環境の中で新しい出会いや体験を通して人間力を高めることを大切にしてきました。この夏も多くの子どもたちや若者がキャンパー、リーダーとしてキャンプに参加してくださいませ。この子どもたちや若者の上に「ポケモンGO」の波が押し寄せることなく、非日常の中で人間力を高める機会となることを切に願いたいと思います。

1. 2016年度夏パートナーキャンプについて

東日本大震災以降続けてきた「パートナーキャンプ」今夏も7月29日～8月2日までの4泊5日を実施いたします。参加される子どもたち、その子どもたちをお支えいただくすべての方々にとって実り多いものでありますよう、お祈りに加えていただければ幸いです。

2. シアトルユースエクステンジブプログラムについて

今年で50周年を迎えたシアトルユースエクステ

ンジプログラムを8月1日～11日に実施します。今回は、神戸から高校生11名、中学生3名の14名の参加者と引率者2名でシアトルを訪れます。パートナーキャンプ同様に参加される子どもたち、その子どもたちをお支えいただくすべての方々にとって実り多いものでありますよう、お祈りに加えていただければ幸いです。

リーダー会便り

西宮YMCAリーダー

中島 明音さん

早いもので上半期が過ぎました。子ども達は毎月の新しい発見や体験に目を輝かせています。そんな子ども達の7月野外活動内容を報告させていただきます。

キッズは市ヶ原に行き、ろ過装置を作ることを通して水の大切さを気づけるようなプログラムにしました。子供達はろ過装置を使って、濁った水が透明になることにとても興味を示していました。リーダーも「ろ過装置でこんなに透明な水が出来るのか」と驚いている様子でした。

今後はリーダーも子ども達も楽しく、自然を感じ、学びながら活動するプログラムを目指したいです。

ジュニアは、「水の大切さ」をテーマに市が原で活動しました。

ロープウェイから滝を見つけたり、水たまりを見つけたりとたくさんの水に関わるものを探していました。暑かったこともあり川に入っている子どもの姿は笑顔で溢れていました。

最後の振り返りでは、「水がきれい」、などの発言もあり子どもにとって水を近くに感じる事ができたと思います。

シニアは、夙川から御前浜の間で活動しました。先月も川で活動したので、今月は少しプログラムを工夫して川遊びもしつつ、川での発見や川でしたことをグループごとにまとめて最後に発表してもらいました。また、今月の目標が「友達のいいところを見つけよう」ということで、紙にグループのお友だち一人一人のいいところを

書いて本人に渡すということをしました。お友だちのいいところを一人一人見つけていたので、夏休み明けの9月の例会でも、たくさんお友だちのいいところを見つけられるような例会にしていきたいと思えます。

EMCはCME。魅力ある例会に仲間を招きましょう。

とくに

西日本区 EMC事業主任 小野 勲紘(西宮)

【西日本区だより24】

目が覚めたら7時半、あわてて、9時からの役員会に飛んで行った次第。タクシーに譜面台も忘れる。(次号につづく) ㊥7月掲載最終文、以下今回から

【25日役員会・代議員会、松下IMPホール4階・20階】

ようやく役員会に間に合ったが、役員会は1時間だが、実際の審議時間はセレモニーなどで20分しかない。2件(①HP内にアップされているリーフレットに書き込み用を作って、各クラブ用のサーマルを作成出来るように用意する件。②半年報がクラブ単位になっており、実際のEMC集計における個人対応に合致しないので、每期不明な誤差が出る。これに半年報に注釈を入れる書式改定)を提案したが、時間の都合で②はカット。①も写真などの個人情報の保護を慎重にすることの意見が出て審議は途中カット。次期の山藤主任に託すこととなった。6年前の鈴木理事期の事務局を体験した折、鈴木理事と遠藤地域奉仕・環境事業主任(当時)が苦境に立って西日本区大会の開催すら危ぶまれたことを思い出した。ワイズはどんな案件でも必ず役員会の同意を得なければ実施することが出来ないし、そのための事前根回しが必要なことを学んだ。どんな素晴らしいことでも、独断専行が許されないところに限界も感じていた。この日はそのまま代議員会に雪崩れ込み、無事(?)午前中のセレモニーは終了し、いよいよ遠藤理事のバナーセレモニーを迎えた。



長いバナーセレモニーの後、遠藤理事をはじめ各ゲストの挨拶や、成果発表、部長報告などがあり、休憩。二部は「東日本大震災をあらためて考える」と題しての特別企画。熊本ジェーンズクラブメンバーの立野泰博ワイズ(ルーテル教会牧師)と、元仙台青葉城クラブで、最近石巻広域クラブをチャーターされた、清水弘一ワイズの証言。

立野ワイズは次期から江見淑子さんに変わって、西日本区のチャレンに就任される。講演は5年前に震災発生後ただちに現地に入って、支援活動をしてこられたご苦労を披露されたものです。その中で津波に流された娘を必死に探して、抱き上げた様子が画面に写し出されました。母親も、既に亡くなっている娘も泥だらけで顔も分からない位。そばにピエタ像が写しだされており、当にその映像が磔刑から下されたキリストを抱きかかえるマリア様の像(パチカンのサン・ピエトロ寺院の玄関に安置)に合致していて、思わず涙した。支援活動はエキュメニカル(宗派を超えた活動)で、御坊様も合せた活動の様子は、阪神大震災時の草地賢一さんの活動をダブらされる。最初と最後にお爺ちゃんとお婆ちゃんが腰掛けた側にランドセルが2個置いてある映像は印象的であった。清水弘一ワイズの証言も、震災で苦労されて多くのワイズが全国から支援があり、石巻が活動の場になり、その縁で今回石巻広域クラブのチャーターになった。この「広域」という言葉と、舞鶴の「北京都」という名称に一致する願いが含まれているようだ。

懇親会に入り、最後は阿波踊りで踊りまくったのは、遠藤理事夫妻が徳島県出身でこれも是非この企画。前日より少し調子はよくなって、フェローシップにも参加。

【26日主任報告・表彰・引継ぎ式】

何度も練習してきた主任報告が9時からというので、6時起きて、8時の早天礼拝から入る。いよいよEMC事業主任の報告の番がやってきた。5分間で全てを語るというので、前日ホテルで何度も練習してきた通り、4分で話し、後の1分で言い足りない補足をするようにしていた。ところがPPの画面はそれとは関係なしに、どんどん進む。言葉のない画面でもいつまでも変わらず、間が持たない。逆に詳しく話そうと予定していた画面がどんどん進み注釈も入れられない。傍観して立ち往生する画面もあり、無事終わったものの、物足りない報告になってしまった。続いて表彰に移った。これも何度も書記、大阪サウスの東ワイズ(表彰状作成係)と打合せしていたものだったが、後から送った「90%出席クラブ賞」が抜けている。司会の正野書記に目で合図したが、「抑えて」というジェスチャーに、そのまま過ごすしかなかった。後にロビーにおいて配布された表彰リストには入っている。(これは原紙は自分で作成しているので漏れていなかった) そういった行き違いもあったが、引継ぎ式も無事何とか終わった。

後は3クラブDBC交流会に雪崩込んだが、むしろの方がうまくいったようで、準優勝の栄誉に輝いた。リハーサルもなくぶっつけ本番で行った方が良かったような複雑な心境。後日2、3件表彰が漏れていた報告もあり次期に引き継ぐこととし、1件落着と相なった次第です。

この1年間お働きいただきました皆様に再度登場していただきましょう！



編集後記 ブリテン委員長 廣瀬 一雄

台北での第72回ワイズメンズクラブ国際大会にメネットと出席してきました。

2011年の浅岡西日本区理事、坂井区書記、安田区事務局長さんたちとご一緒の交流事業主任の時、アジア大会に参加して以来の台湾訪問でした。今回の国際では素敵な交流事業主任を経験された皆さんとお出会で来てメネット共々楽しくすごした5日間でした。

再会、サイチェンを祈念して・・・



会場の圓山大飯店(グランドホテル)